



YANMAR

普通型コンバイン

# YH1170

117PS



ヤンマーホームページ  
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリの最新情報をご紹介  
「ヤンマーアグリ」  
公式facebookページ



ヤンマーアグリの製品やサービスをご紹介  
「ヤンマー農業チャンネル」  
YouTube チャンネルはコチラ



## ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428  
yanmar.com

### ⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

# SMARTPILOT

*YANMAR combine* **YH 1170**

進化した収穫力。



口スのない脱こく・選別性能と、思い通りの操作性。

直進アシスト搭載で自動でまっすぐな刈取り作業が可能！

収穫作業はもっと効率よく、ラクに。



# 麦



# 稻

## 多彩な作物の収穫を、迅速に効率よく、ムダなく

様々な作物をパワフルに刈取り。

きれいな仕上がりを実現し、収穫ロスを最小限に抑えます。

作物や作業条件に適応し、  
より高精度な収穫を。

アタッチメント一覧

詳しくは [P.32](#) →



# 大豆

# 子実 コーン

# 小豆

# そば

# 自動でまっすぐ、省力化

操作はラクに、高能率な作業で疲労軽減！

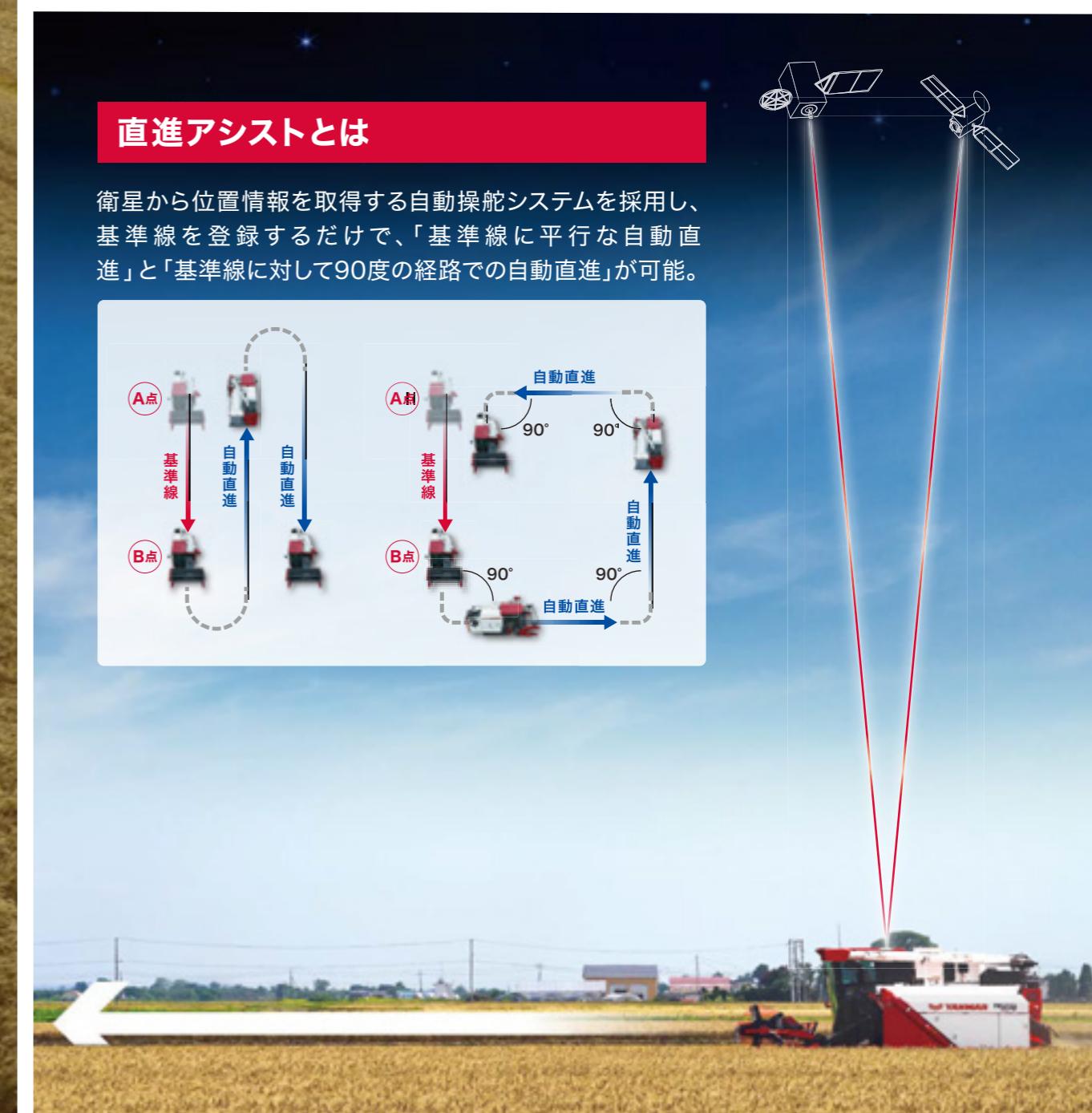
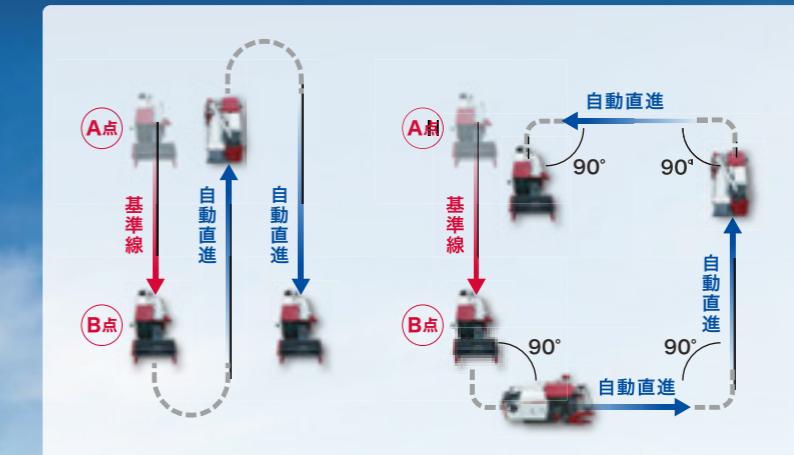
動画でチェック!



安全確認や刈高さの調整に集中でき、広いほ場での作業も疲れにくい

## 直進アシストとは

衛星から位置情報を取得する自動操舵システムを採用し、基準線を登録するだけで、「基準線に平行な自動直進」と「基準線に対して90度の経路での自動直進」が可能。



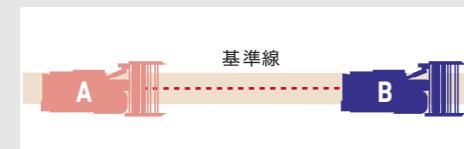
# 多様な作物・ほ場の形でも 基準線を作るだけで刈取作業の労力軽減。

簡単

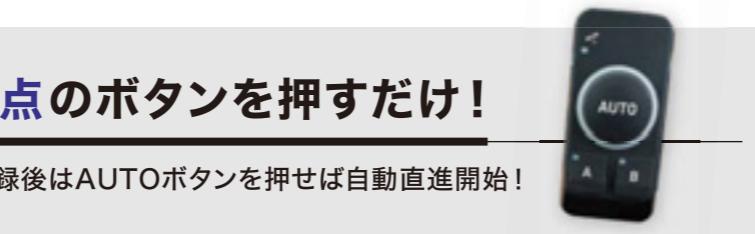
## 基準線作成はA点とB点のボタンを押すだけ！

基準線の作り方は2パターン。基準線登録後はAUTOボタンを押せば自動直進開始！  
旋回時以外のハンドル操作が不要！

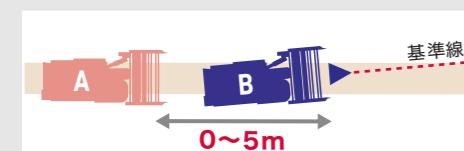
### 1 A点+B点



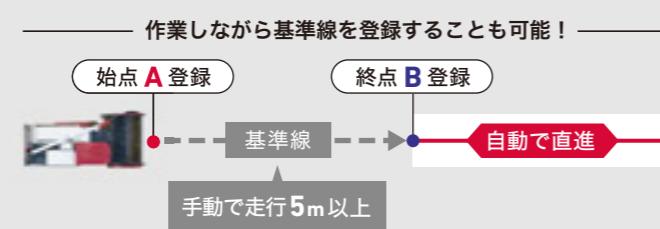
A点とB点を指定して基準線をつくります。



### 2 A点～B点(0～5m)+車両方位角

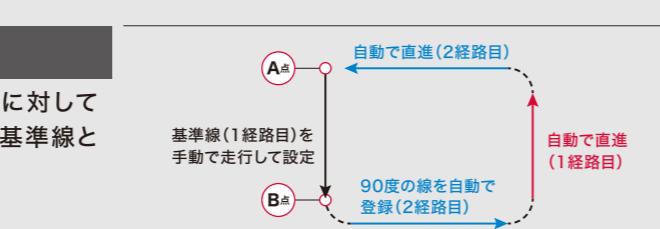


A点～B点間を5m以内に登録するとB点登録時のコンバインの向きから基準線をつくります。



### さらに2経路登録が可能

1経路目の基準線を登録すると、基準線に対して90度の線が自動で生成され、2経路目の基準線として登録されます。



## 多様な作物に適応

神経を使うハンドル操作は不要で、作物に合わせた細かな調整に集中することができます。

稻・麦  
では



リール操作に集中

稻や麦の収穫では、刈高さ自動設定・脱糸時の設定も作業前におこなえば、刈取時はリール操作など細かな調整だけに集中できます。

大豆・コーン  
では

刈高さ調整に集中

さやが地面スレスレまであり収穫が難しい作物の刈取時は、直進アシストによって、刈高さの調整のみに集中できます。



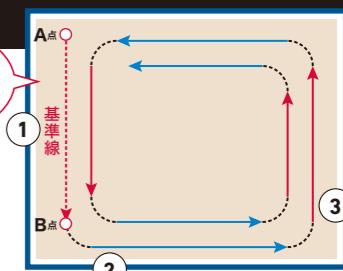
## 様々な条件のほ場に適応

2パターンの基準線作成方法と2経路登録機能で、様々な形のほ場で自動直進が可能です。

### 正方形・長方形ほ場の際

基準線の2経路登録が可能だから、はじめの外周刈取り時から自動直進できて便利！

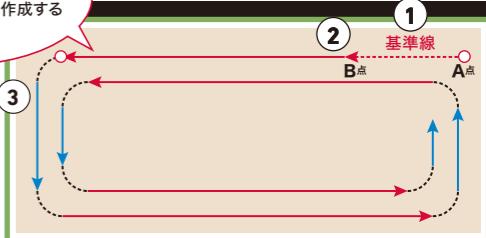
- ① 手動で走行し、A点+B点で基準線を登録。
- ② 旋回後、AUTOボタンを押して自動直進開始。
- ③ 以降、旋回時以外はAUTOボタンを押すと自動で走行。



### 直線が長いほ場の際

作業しながら基準線を登録することもできるから、長い直線での基準線作成時も疲労を軽減！

- ① A点登録後手動で5m以上走行してからB点を登録し基準線を作成。
- ② AUTOボタンを押して自動直進開始。
- ③ 以降、旋回時以外はAUTOボタンを押すと自動で走行。

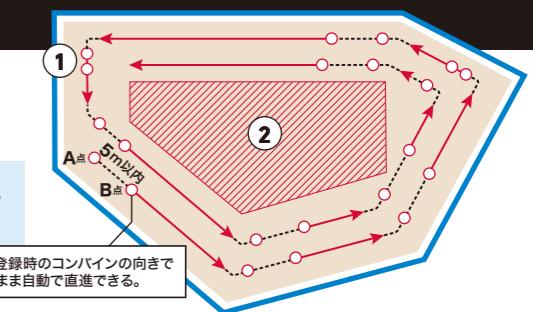


### 変形ほ場の際

車両方位角で基準線を登録できるから、角が多いほ場での外周作業も自動直進できて便利！

- ① 直線ごとに車両方位角で基準線を登録。
- ② 往復刈りが可能なエリアになれば、基準線と平行に自動直進。

※基準線情報の保存は2経路までとなります。



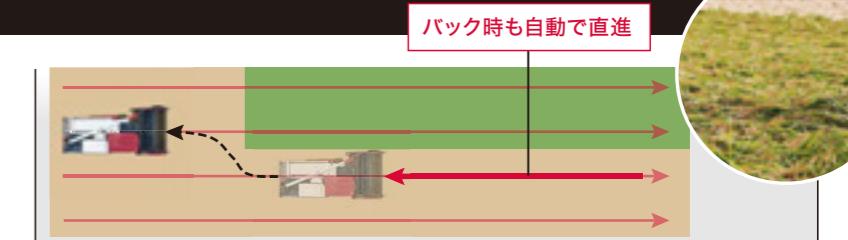
ほ場の形に応じて基準線作成方法を使い分け！

ほ場を分割して基準線登録すればあらゆる場面で自動直進が可能！



### 作物が倒伏しているときも…

作物の倒伏時などに前後進を繰り返す際の一方向作業も自動で直進可能なため、効率の良い作業が可能です。



## わかりやすく見やすい操作ボックス

直進アシストで使用するボタンは3つだけ。A点・B点を押して基準線を登録した後は、AUTOボタンを押すだけで自動直進を開始できます。また、リール高さを調整するスイッチも操作しやすい手元に配置しています。



## 〈直進アシストのはじめ方〉

エンジンスタートから手動で20m前進するだけで準備完了!!

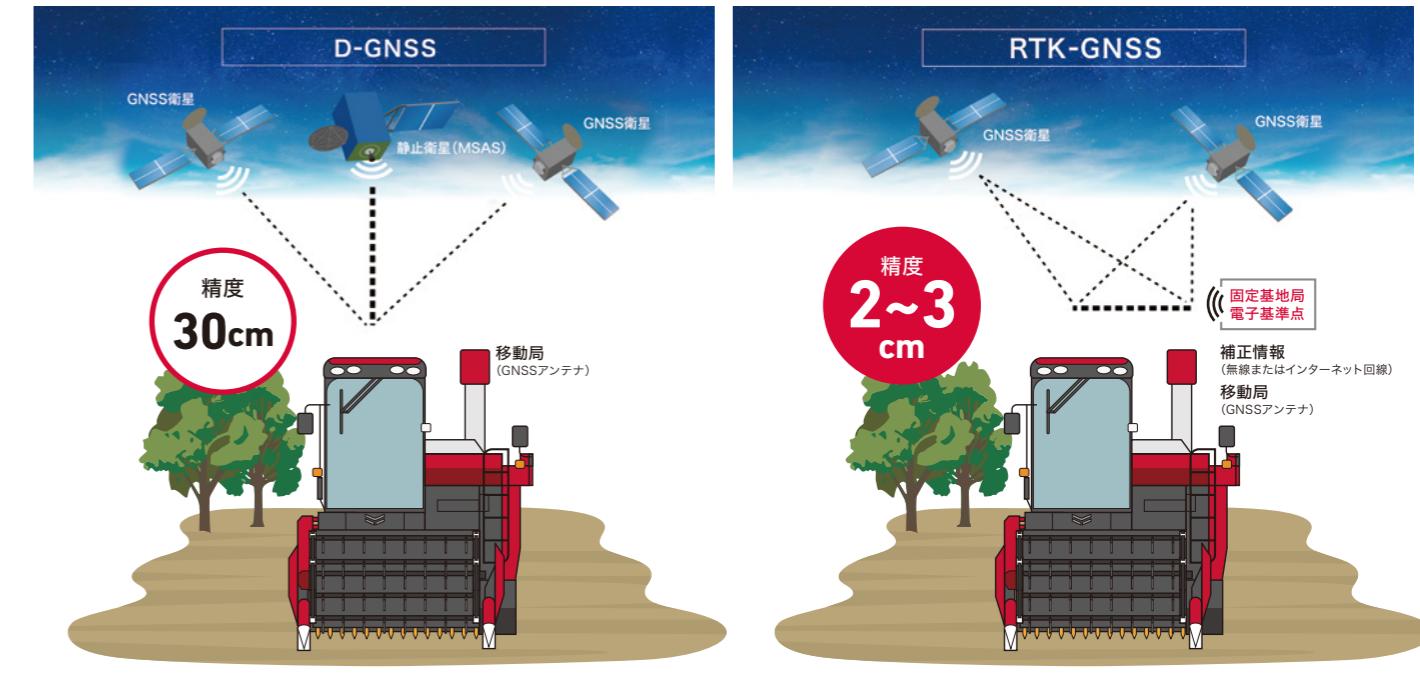


※DGNSS 5分程度、RTK 2~3分程度

## 選べる2つの位置取得方式

直進アシストはD-GNSS方式で位置情報を取得しています。

オプションとして、さらに高精度な位置情報を取得できるRTK-GNSS方式もご用意しています。



※衛星電波の受信条件(天候や大気の電離圏の状態、周囲の地形・建物、衛星の数や配置、時間帯等)により自動操舵の精度が低下したり、自動操舵が使用できない場合があります。

### オプション RTKアップグレードキット RTK-GNSS方式での補正情報の取得

基礎局	通信方法	通信機器	使用条件
電子基準点・固定基地局 RRS	固定基地局のデータを利用。 ・国土地理院が管理する、全国約1,300ヵ所に設置されたGNSS連続観測点「電子基準点」 ・地方自治体、JAなどが設置した独自基地局 ・電気通信事業者が設置した独自基地局	デジタル簡易無線 スマートフォン+Ntripアプリ 専用受信端末	固定基地局より約5km以内
電子基準点 VRS	仮想基準点方式と呼ばれ、複数の電子基準点の観測データから、測量現場のごく近くにあたかも基準点があるかのような状態(仮想基準点)を作り出す技術。	スマートフォン+Ntripアプリ 専用受信端末	回線通信エリア内 電子基準点・固定基地局から10km以内
			回線通信エリア内

※RTK(Real Time Kinematic)は、リアルタイムキネマティック測量の略で、既知点からの補正観測情報をインターネット回線や無線を利用して、コンバイン(移動局)に送信し、コンバインの位置をリアルタイムで測定する方法を言います。※GNSS(Global Navigation Satellite System(s))は、GPSやGLONASSなどの測位システムの総称で、日本語では「全地球航法衛星システム」や「全球測位衛星システム」と呼ばれています。※電子基準点とは、国土地理院が管理する全国約1,300ヵ所に設置されたGNSS連続観測点。※は場での測位誤差は、RTK-GNSS 2点間の相対位置誤差/数cm。

※GNSS受信機は、対応型式である必要があります。補正情報:RRS方式/VRS方式補正情報のデータフォーマット:RTCM3.0/RTCM3.1/RTCM3.2/CMR/CMR+ ※Ntrip (Networked Transport of RTCM via Internet Protocol)は、GNSSの観測データや補正データの送受信をインターネット経由で行うための通信方式です。※補正情報サービスには、別途、通信機器代・通信費・利用料がかかります。

※オプションを取り付ける場合、別途取付工賃が発生する場合があります。

# 速く、力強く、環境にやさしく。



## 4TNV94FHT-NRCV

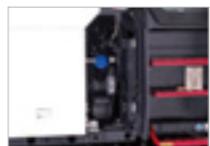
パワーと環境性能が調和したクリーンディーゼル。

**117PS 86kW/2500rpm**

ハイパワーと低燃費を両立したコモンレールエンジンに、排ガス中のNOxを大幅に削減する尿素SCRシステムと、PMを捕集するDPFを装着。排ガス規制をクリアしています。

### NEW 尿素タンクカバー

尿素タンクカバーをオープンするだけ。楽に尿素水の補充ができます。



### NEW ダストロータ

熱交換機表面への塵の付着を低減し、あらゆる環境下でもオーバーヒートを防ぎます。



### 大型ロータリスクリーン

ラジエーターの目詰まりを防ぎ、エンジンの冷却性能を保持します。



### オートデセル

自動でエンジン回転を上下し、燃費と騒音を抑えます。

### オーバーロード警報

エンジン負荷の限界点をブザーとランプで知らせます。

### 自動定回転制御

脱こく部の負荷が変動しても、エンジン回転を一定に保ちます。

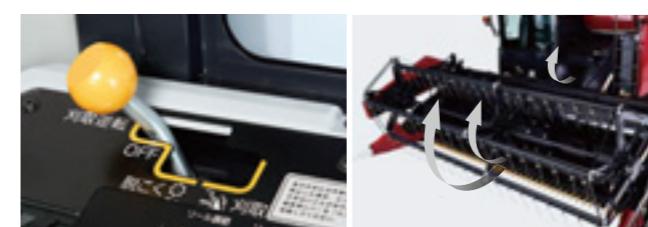
# より短時間で、ムダなく刈取る。



**3,230mm**

標準ヘッダー 2,060mm  
ワイドヘッダー 2,590mm

手間を少なくし、刈取りの能率をアップ。



### 刈取詰り除去装置

レバーを逆転に入れ刈取部を昇降させれば、リール・プラットホームオーガ・フィーダが逆回転し、刈取部の詰りを除去できます。

### バックアップ機構

主変速レバーをバックに入れると刈取部が自動上昇。破損などを防ぎます。

どんなほ場でも安定した走りと作業。

### 最適な前後バランス

刈取部の重量を抑え、機体の前後バランスを最適化。湿田でも安定走行ができ、作業精度が高まります。

### ロングハイラグクローラ

低接地圧と高い走破性で、湿田でも直進・旋回性に優れています。



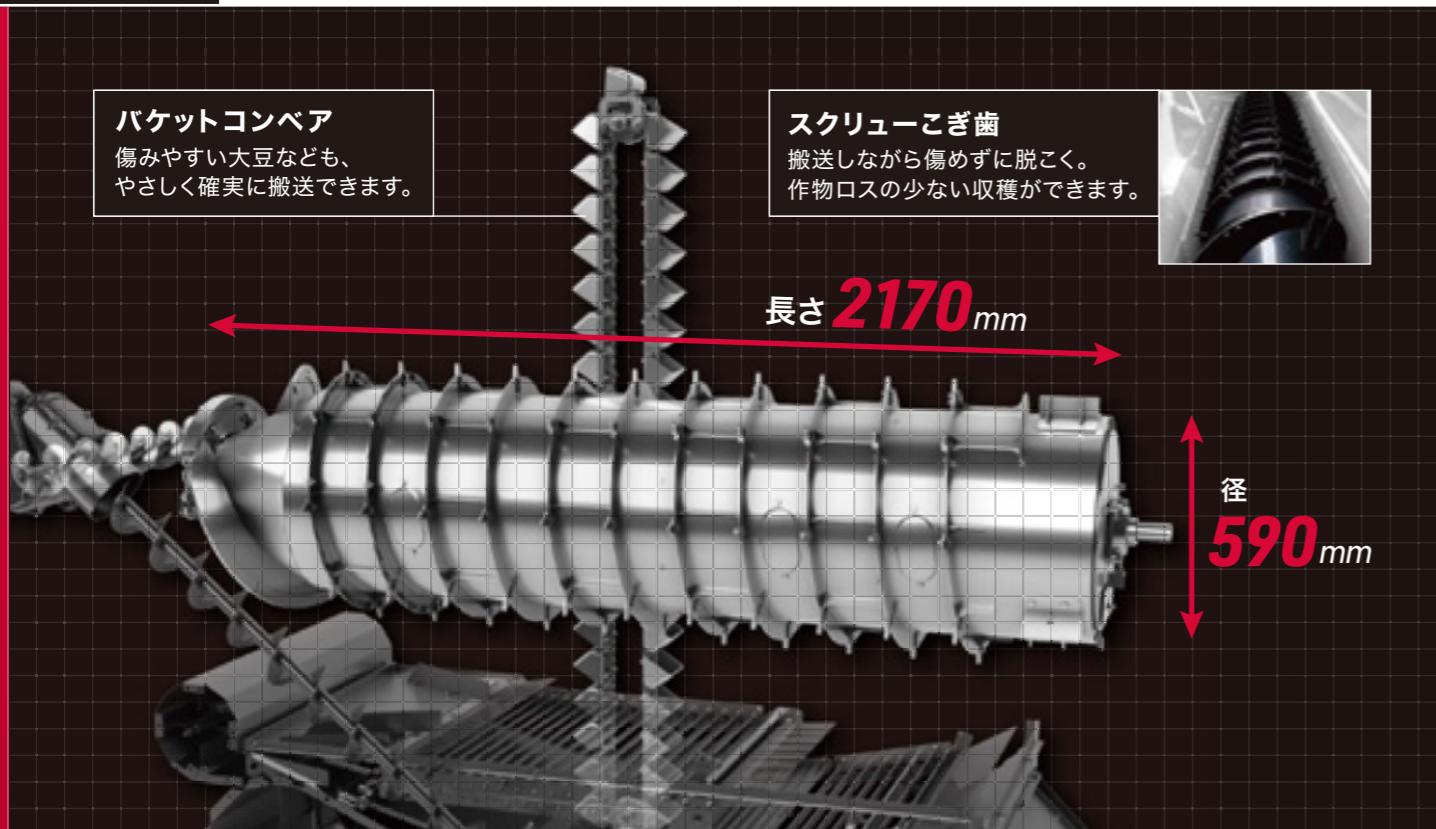
高速作業でもていねいに脱ごく。  
ロスなくきれいに選別。

動画でチェック!



## 脱ごく

ロングローターとスクリュー脱ごく方式で  
作物を傷めず効率よく脱ごく



## 選別

2つのチャフシープと理想的な風の流れで  
ロスを少なくきれいな選別

### チャフシープ

チャフシープを2つに分け、前部のチャフシープの後端にスイ  
ングセレクターを設けることで、2番還元の選別を良くし、収量  
が多い場合でもロス選別の精度を落としません。



## 3段階のローター回転数で作物適応性UP

### ローター回転変速レバー

機体後方のレバーで簡単に、作物に合った回転速度に変更することができます。

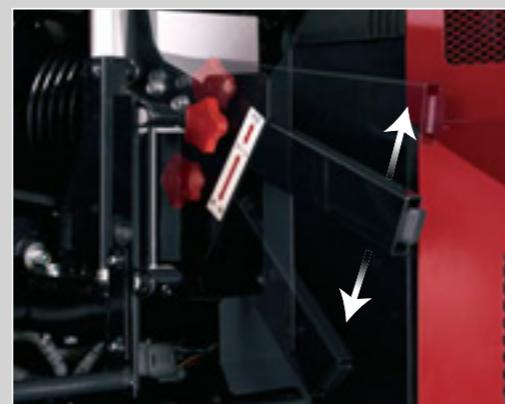
NEW

3段  
変速

稻・麦用  
**710 rpm**

子実コーン用  
**525 rpm**

大豆用  
**310 rpm**



## 脱ごく・選別状況に合わせた調整機能の操作性UP

### 自動選別制御+ハイグレードクリーンセレクション

排ワラ量を検出し、チャフシープ角度とファン風力を最適に自動調節。面倒な操作なしで細かく選別できます。

NEW

手動での  
調整も簡単

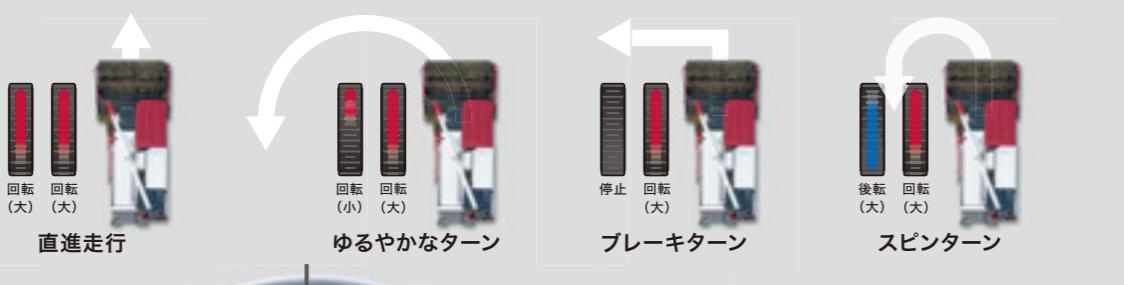
運転席に座りながら、脱ごく部内のチャフ  
シープと唐箕風量がダイヤルで調整でき  
ます。



丸ハンドルで操作がスムーズ!  
乗用車感覚の思い通りな走行を実現。



感覚的に切れば  
切った分だけ  
しっかり曲がる  
丸ハンドル



### 丸ハンドル+ 電子制御FDS (e-control FDS)

ヤンマー独自の電子制御によるハンドル操作で、大回りの旋回からその場旋回まで自在におこなえます。



### マルチハンドル

ハンドルを握ったまま指先で、リールの回転速度調整と昇降操作ができます。

その場旋回から緩やかな旋回まで自由自在。



### A 四隅での様々な角度の旋回

最初の四隅では前・後進を繰り返し、徐々に内側に入り込み刈取り。状況に合わせた様々な旋回がハンドル操作ひとつで思い通りにおこなえます。



### C 中割り時の急旋回

隣接する条に入る際も180度旋回が簡単におこなえます。



### B 四隅での90度旋回

四隅の狭いスペースでの90度旋回も簡単におこなえ、最小限の四角の刈取りで能率よく作業がおこなえます。



### 作業中の細やかな調整



#### 丸ハンドル+ マルチハンドル

高速での作業時もリールの微調整が簡単におこなえます。



# 作業中に必要な操作を集中配置。

## オールマイティシフトレバー

※Gなし仕様



※G仕様



### 刈はじめ



### 1 刈取オートセットボタン

フラットホームが設定した刈高まで下降、リールは設定した位置へ。すぐ刈取作業が始められます。



### 刈おわり



### 2 刈取オートリフトボタン

フラットホームが設定した位置まで上昇、リールは最も下がった位置へ。稈こぼれを防止します。



### 穂排出の際

NEW

### 3 ノークラッチ副变速ボタン

停止しなくても、ボタン1つですばやく高速に変速でき、排出までの移動時間を短縮できます。

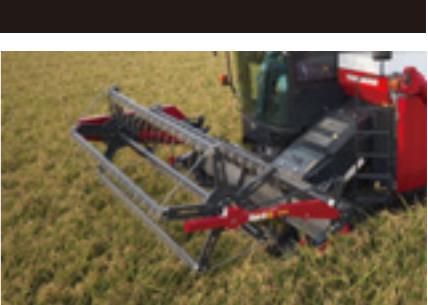


### 刈取時 状況に合わせてすぐに調整



### 4 UFO【刈取部水平制御】操作ボタン

左右の傾斜調整を簡単におこなえます。



### 5 AUTOスイッチ

直進アシストの入がオールマイティシフトレバーでもおこなえます。

### 7 刈取部昇降スイッチ

刈高さの調節を手動でもおこなえます。

### 6 リール回転变速 + 前後

リールの回転速度と前後位置を調整できます。

### 8 刈取クラッチ入 / 切ボタン

刈取部の作動と停止ができます。

## カラーセンターディスプレイ

太陽光の下や暗がりでも見やすいカラー液晶に各種情報をわかりやすく表示。注意が必要な項目もゲージ量と色の変化によって、ひと目でわかります。



### NEW 水分計

作業中の作物の水分を表示。

※適用作物: 稲・小麦・大豆 ※水分計はオプションです。

※実際の水分値とは異なる場合があります。

### NEW 冷却水温モニター

作業中のエンジン冷却水の温度が一目で確認でき、エンジンがオーバーヒートする前に気づくことができます。

### 収穫量モニター

リアルタイムの収穫量をわかりやすく表示します。

※適用作物: 稲・小麦・大豆 ※オプションの収穫量センサーが必要です。

※実際の収穫量とは異なる場合があります。

# どんなほ場でも安定した走行と作業をおこなえる様々な制御機能。



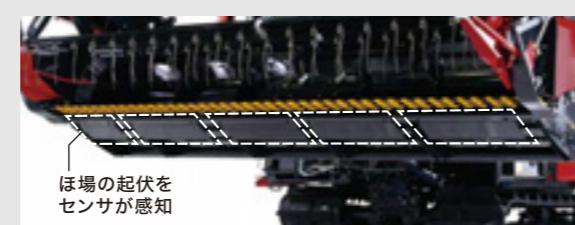
## 快速制御

設定したエンジン負荷率を超えると自動減速、負荷が減れば元の速度に戻り、高速でも安定した刈取りが可能。



## 自動刈高さ制御

ほ場の起伏をセンサが感知し、刈高さを自動制御。土の混入による汚粒発生を防ぎ、きれいな刈取りができます。



## リール高さ制御

プラットホームとリールの隙間を自動制御し、長時間作業での疲労軽減やヘッドロスの低減に貢献します。  
※刈高さ手動スイッチによる操作の場合「リール高さ制御」は機能しません。



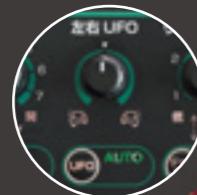
## リール回転車速同調

刈取速度に合わせてリール回転速度を自動制御。刈始めから高速時まで、稈の取り込みが安定します。



## 刈取部水平制御 機構 [UFO]

機体が傾いても刈取部を自動で水平に制御。  
刈り残しや土の混入を防ぎ、湿田でも安定した作業ができます。



## 作業中も 操作しやすい配置

運転席の左パネルにスイッチ・ダイヤル類を集中配置。

# 良好な視界性と快適な空間で ゆとりの作業。

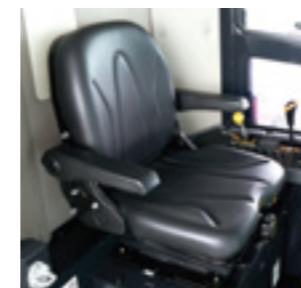
動画でチェック!



**チルトハンドル**  
ハンドル角度が調節でき、快適な運転姿勢で作業ができます。



**携帯ポケット/USB電源ポート**  
携帯電話やポータブルオーディオなどの充電ができます。



**アームレスト付き  
セミサスペンションシート**  
前後・上下・背もたれの調節が可能。  
※G仕様:シートスイッチセンサーで人が座っているかを感知。座っていない時は自動操舵が作動せず、誤作動を防ぎます。



**左右上部窓オープン  
(跳ね上げ式)**  
状況確認やバックミラーの確認に便利です。



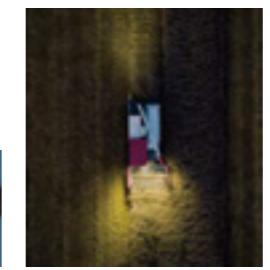
※写真はエアコンです。  
Bluetooth対応オーディオはオプションです。

**エアコン/Bluetooth対応オーディオ**  
音楽も楽しめ、室内環境をいつでも快適に保ちます。

**コンデンサファン逆転機能**  
塵の堆積を防ぎ、冷却性能の低下を防ぎます。



**LEDライト**  
各部の高輝度ハロゲンライトやLEDで、夜間でも視認性を高めます。



※右後方作業灯はオプションです。



**バックライト付き  
SWボックス**  
スイッチ・ダイヤル類には暗がりや夜でも見やすいLEDバックライトを搭載しています。



オーガの位置調整がしやすく  
効率よく均一な排出が可能。



**1900L**

### 大容量グレンタンク

広い畠場でも排出回数が少なくてすみ、長時間の連続作業にも充分に対応。  
作業時間の短縮に貢献します。

#### NEW グレンタンクの糞センサ4段化

糞の充てん量を細かく把握することができ、  
排出のタイミングがはかりやすくなります。充  
てん量は、センターディスプレイの糞シグナル  
によりひと目で確認できます。



#### スイングプレート

グレンタンク底板を揺動し、湿材に  
起こりやすいブリッジ現象を防止。作  
物を排出コンペアヘスマーズに送り  
ます。



シンプルな操作でコンテナへの均一排出が確実にできる

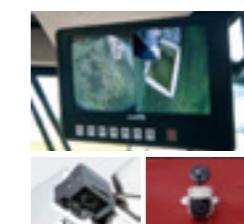


#### オーガオートセット/オートリターン

4つの位置へのオーガのセットがボタン1つで簡単にでき、収納も  
ワンタッチ。作業時間のロスを減らします。  
※手動によるセット・収納もできます。

#### オーガ未収納警報

オーガを上げたまま移動するとブザーでお知らせ。倉庫への格納時などに  
も安心です。



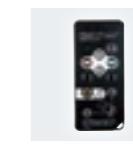
#### デュアルモニター

機体後方と排出オーガ先端の映像が運転席で同  
時に確認でき、効率よく安全に作業が行えます。  
※1画面表示も可能です。



#### オーガマルチリモコン

オーガ旋回や糞排出のクラッチなど、オーガの動きを見な  
がらリモコン1つでラクに操作できます。



#### 無線オーガリモコン

機体から離れてオーガのセットや収納、排出ができ、補助  
者の負担を軽減。暗くても見やすいバックライト付きです。

# 収穫しながら収量を測定、Webサイトで収量分析までできる。

## [ 情報支援機能 ]

### 収穫量を自動で測定し、ほ場ごとの収穫量を算出。

#### ■ 収穫量モニター機能 [ YM-KIT, 1170装着時 ]

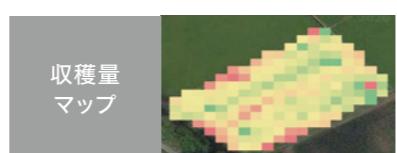
収穫量センサーが1分間あたりの収穫量を測定し、その積算を合計収穫量とします。この収穫量データに「時間(何時何分から何時何分まで)」と「位置(どのほ場で収穫したか)」の情報を組み合わせることで、ほ場1枚あたりの収穫量を算出します。



### ほ場内の収穫量のバラつきを見える化。

#### ■ 収穫量マッピング機能 [ YM-KIT, 1170装着時+DOP ]

より短いスパンでの収穫量の測定を実現し、メッシュ(網目)単位で表示します。メッシュ一辺の長さは5m・10m・15m・20mから選択可能。ほ場内の収穫量のバラつきが把握でき、土作りや施肥設計など翌年のほ場改善に活かせます。



### 収穫情報を一括管理、わかりやすく集計・表示。





## ■ 主要装備

[ ★:新機能 ○:標準装備 ▲:工場・販売店オプション ]

販売型式名	YH1170					
	QSJ(G)	QSMJ(G)	QWSJ(G)	QWSMJ(G)	QW32SJ(G)	QW32SMJ(G)
区分	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様
直進アシスト ★	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様	G仕様
エコディーゼルエンジン	○	○	○	○	○	○
DPF	○	○	○	○	○	○
SCR	○	○	○	○	○	○
尿素タンクカバー ★	○	○	○	○	○	○
快速制御	○	○	○	○	○	○
自動定回転制御	○	○	○	○	○	○
オートデゼル	○	○	○	○	○	○
大型ロータリスクリーン	○	○	○	○	○	○
ダストロータ ★	○	○	○	○	○	○
冷却リングファン ★	○	○	○	○	○	○
キャビン[Q]	○	○	○	○	○	○
キャビンドア上部オープン	○	○	○	○	○	○
エアコン	○	○	○	○	○	○
サスペンション付きスライドシート	○	○	○	○	○	○
カラーセンターディスプレイ	○	○	○	○	○	○
水温モニター ★	○	○	○	○	○	○
バックライト付きSWボックス	○	○	○	○	○	○
コンデンサファン逆転機能 ★	○	○	○	○	○	○
ワイドヘッダー[W](幅2.6m)	-	-	○	○	-	-
スーパーワイドヘッダー[W32](幅3.2m)	-	-	-	-	○	○
刈取部水平制御機構(高速電動シリンダ)	○	○	○	○	○	○
リール回転車速同調	○	○	○	○	○	○
自動刈高さ制御(2モード)	○	○	○	○	○	○
刈取オートリフト・オートセット	○	○	○	○	○	○
リール高さ制御	○	○	○	○	○	○
刈取詰り除去装置	○	○	○	○	○	○
バックアップ機能	○	○	○	○	○	○
セカンドモア[M]※1	▲	○	▲	○	▲	○
ロングハイラグクローラ[J]	○	○	○	○	○	○
マルチハンドルFDS(電子制御) ★	○	○	○	○	○	○
オールマイティシフトレバー	○	○	○	○	○	○
デュアルモニター(バック&オーガ)	○	○	○	○	○	○
自動脱こく制御	○	○	○	○	○	○
チャフシープ・風量 ダイヤル調整 ★	○	○	○	○	○	○
ローター変速(3段) ★	○	○	○	○	○	○
グレンタンクスイングプレート	○	○	○	○	○	○
グレンタンクオープ	○	○	○	○	○	○
グレンタンク糞センサ(4段) ★	○	○	○	○	○	○
オーガオートセット・オートリターン	○	○	○	○	○	○
オーガシュータ ★	○	○	○	○	○	○
オーガマルチリモコン	○	○	○	○	○	○
無線オーガリモコン(オートリターン機能付)	○	○	○	○	○	○
オーガ未収納警報	○	○	○	○	○	○
排出オーガ掃除口	○	○	○	○	○	○
個別イグニッションキー	○	○	○	○	○	○
スプレッダ[S]	○	○	○	○	○	○
キャビン・オーガ先端ライト(LED) ★	○	○	○	○	○	○
SA-R(スマートアシストリモート)	○	○	○	○	○	○

※1 セカンドモアはオプションとして後付けができます。

## ■ オプション(アタッチメント)

名称	型式	仕様	備考
スプレッダ	CSS1170	CW	排耕作業時に、排ワラをば場に均等に散布します。※YH1170全仕様に標準装備
セカンドモア	2.1mリールヘッダー用	CSM1170	
	2.6mリールヘッダー用		高刈り作業時の残株を、刈取りと同時に再切断します。
	3.2mリールヘッダー用		※M仕様には標準装備
麦取込みキット	WR1170		ポリュームの多い麦を刈取りする場合などに取り込み性を向上します。 ※麦以外の作物を収穫する場合には取り外しが必要です。
ビーンキット(ビーンスラットを含まない)	B1170		大豆の収穫時に必要な部品です。
ビーンスラット	2.1mリールヘッダー用	SLAT	
	2.6mリールヘッダー用		豆類の取込性がよく穀物にやさしいため、 ヘッドロスの少ない収穫ができます。
	3.2mリールヘッダー用		
小豆キット	RB1150A		小豆の収穫時に必要な部品です。
ビーンキット無	RB1150B	1150A	
ロークロップヘッダー	ユニット[4畳タイプ] CRC4A(※1)	1170	リールヘッダーでは取込み困難な短稈の豆類でも、ヘッドロスの少ない 収穫ができます。※適応作物:大豆・小豆 ※適応条間:600~690mm
ダイレクトピック	2.6mリールヘッダー用	DP26	リールヘッダーに装着し、刈り倒した小豆の収拾作業が行えます。
大豆直接排出キット (※2)	排出高さ1660mm 装着時全高2930mm	B1170-S	
	排出高さ2610mm 装着時全高3880mm	B1170-L	パケットコンペアで大豆をさらにやさしく排出します。 ※適応作物:大豆
タインキット	2.1mリールヘッダー用	TINE-JP	
	2.6mリールヘッダー用		ヘッドロスを防ぐためにタインを追加する専用部品です。
	3.2mリールヘッダー用		
樹脂タインキット	2.6mリールヘッダー用	RESIN-T	樹脂製のタインにより、豆類をよりやさしく取込むことが可能です。
	3.2mリールヘッダー用		
リフター(数量:1個)	7S7603-17550		最下着莢位置が低い、もしくは倒伏している大豆を収穫するときに、 刈取部への取り込みをよくする専用部品です。
そばキット	ビーンキット有	BW1150A	
	ビーンキット無	BW1150B	そばの収穫時に必要な部品です。
2番還元処理装置	B1170	2ND	2番還元物をこぎ胴ではなく搖動棚に直接還元し大豆の汚粒を低減します。 還元先(こぎ室または搖動棚)は切替可能です。※適応作物:大豆
コーン脱こく部キット	ビーンキット有	C1170	
	ビーンキット無		子実用とうもろこしの収穫時に必要な部品です。 ※ 収穫するとうもろこしの水分や草丈に合わせて、 本機を調整する必要があります。
コーン刈取部キット	2.1mリールヘッダー用(※3)	D1150	
	2.6mリールヘッダー用(※3)		※ とうもろこしの水分が25%以下で、 作業速度0.8m/sを限度としてご使用ください。
	3.2mリールヘッダー用(※3)	D1150A	W32
コーンヘッダー[3畳タイプ]	CH3R	1150A-JP(※4)	リールヘッダーでは刈取り困難な、強風や降雨などで倒伏した 子実用とうもろこしでも、ヘッドロスの少ない収穫ができます。
コーンヘッダージョイントキット	DS1170		コーンヘッダーを本機に装着するため必要な部品です。
リールヘッダー	2.1mリールヘッダー	1170	
	2.6mリールヘッダー		刈幅が広ければ旋回の回数が少なく、走行距離も短縮できます。
	3.2mリールヘッダー		
収穫量センサー	YM-KIT	1170	ば場ごとの収量を測定できます。※適応作物:稻・小麦・大豆
収穫量マッピング	8-270(※5)		ば場内の収穫量を測定し、メッシュ(網目)単位で表示します。
水分計	M-KIT1170		収穫作物の水分値を測定できます。※適応作物:稻・小麦・大豆 ※収穫量センサー【YM-KIT1170】が別途必要です
Bluetooth対応オーディオ	7S7609-78500		スマートフォン等と無線で接続でき、音楽を聴くことが可能です。
右後方作業灯(LED)	7S7609-82000		機体右後方を照らすLED作業灯です。
鍵付き燃料キャップ	1A8473-04602		燃料の盗難を防止する鍵付きキャップです。
RTKバージョンアップ	RTK-UPG	1170	精度の高い位置情報の取得により、直進性能が向上します。 ※適応仕様:G仕様
CFX-BOX用 アンテナ移設キット	7S7609-78100		補正端末(CFX-BOX)が補正情報を取得しにくい場合に、アンテナを 移設するためのキットです。※適応仕様:G仕様

※1: ユニット【CRC4A,1170】とプラットフォーム【CRC1170,PF】のマッチングが必要です。※2: B1170-SとB1170-Lのどちらかを選択できます。※3: コーン脱こく部キットが別途必要です。

※4: コーン脱こく部キット、コーンヘッダージョイントキットが別途必要です。※5: ソフトコードになります。詳しくはヤンマーのお店、特約店、JAにお問合せください。※現行の販売モデルとは形状が異なる場合があります。

※オプションを取り付ける場合、別途取付工賃が発生する場合があります。

# 〈アタッチメント〉作物や作業条件に合ったスタイルで、より高精度な収穫を。

## ■ 作物別アタッチメント一覧

稻	商品名	型式	仕様	△:オプション		
				リールヘッダー (2.1m)	リールヘッダー (2.6m)	リールヘッダー (3.2m)
スプレッダ	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備	
2.1mリールヘッダー用	CSM1170		△			
セカンドモア	CSM1170	W		△		
3.2mリールヘッダー用	CSM1170	W32			△	
収穫量センサー／収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△	△/△	△/△	
水分計	M-KIT1170		△※1	△※1	△※1	

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。

麦	商品名	型式	仕様	△:オプション		
				リールヘッダー (2.1m)	リールヘッダー (2.6m)	リールヘッダー (3.2m)
スプレッダ	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備	
麦取込みキット	WR1170		△	△	△	
収穫量センサー／収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△※2	△/△※2	△/△※2	
水分計	M-KIT1170		△※1※2	△※1※2	△※1※2	

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。※2: 小麦のみ

大豆 小豆	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.1m)		リールヘッダー (2.6m)		リールヘッダー (3.2m)		ローコロップ ヘッダー	ダイレクト ピックアップ
				大豆	小豆	大豆	小豆	大豆	小豆		
スプレッダ	CSS1170	CW	標準装備	標準装備		標準装備		標準装備		標準装備	
ビーンキット	B1170		○ △	○ △	○ △	○ △	○ △	○ △	△		
2.1mリールヘッダー用	B1170	SLAT	○ △								
ビーンスラット	B1170W	SLAT			○ △						
3.2mリールヘッダー用	B1170W32	SLAT					○ △				
小豆キット	RB1150A			○		○		○		○	○
ビーンキット有り	RB1150A			(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	
ビーンキット無し	RB1150B	1150A		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	
ローコロップ ヘッダー	ユニット [4畠タイプ] CRC4A, 1170							○	○		
プラットフォーム	CRC1170, PF							○	○		
ダイレクトピック 2.6mリールヘッダー用	DP26	1170							○		
大豆直接 排出キット	B1170-S			△		△		△		△	
排出高さ1660mm 装着時全高2930mm				(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	
排出高さ2610mm 装着時全高3880mm	B1170-L			(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)		(どちらか)	
2.1mリールヘッダー用	B1170	TINE-JP	△ △								
タインキット	B1170W	TINE-JP			△ △						
2.6mリールヘッダー用	B1170W32	TINE-JP				△ △					
樹脂タイン キット	B1170W	RESIN-T			△ △						
3.2mリールヘッダー用	B1170W32	RESIN-T				△ △					
リフター(数量:1個)	TS7603-17550			△ △	△ △	△ △	△ △	△ △			
2番還元処理装置	B1170	2ND		△		△		△			
収穫量センサー／収穫量マッピング	YM-KIT	1170	△/△		△/△		△/△		△/-		
水分計	M-KIT1170		△※1		△※1		△※1		△※1		

※1: 水分計の装着時は収穫量センサーが別途必要です。

そば	商品名	型式	仕様	△:必須 □:オプション		
				リールヘッダー (2.1m)	リールヘッダー (2.6m)	リールヘッダー (3.2m)
スプレッダ	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備	
ビーンキット	B1170		△	△	△	△
そばキット	BW1150A		○(どちらか)	○(どちらか)	○(どちらか)	○(どちらか)
ビーンキット有り	BW1150A					
ビーンキット無し	BW1150B					



商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.1m)	リールヘッダー (2.6m)	リールヘッダー (3.2m)	コーンヘッダー
スプレッダ	CSS1170	CW	標準装備	標準装備	標準装備	標準装備
ビーンキット	B1170		△	△	△	△
コーン脱ごく部 キット	C1170		○ (どちらか)	○ (どちらか)	○ (どちらか)	○ (どちらか)
2.1mリールヘッダー用	D1150			○		
2.6mリールヘッダー用	D1150	W			○	
3.2mリールヘッダー用	D1150A	W32				○
コーンヘッダー [3畠タイプ]	CH3R	1150A-JP				○
コーンヘッダージョイントキット	DS1170					○

※ オプションを取り付ける際、別途取付工賃が発生する場合があります。

大豆 小豆 豆類を高精度に刈取り、ヘッドロスを削減。



## ローコロップヘッダー

ユニット CRC4A, 1170

プラットフォーム CRC1170, PF



普通型コンバインのリールヘッダー式  
では取込み困難な短稈でも、  
土の混入を防ぎしっかり収穫できます。  
※ 取付けには一部加工が必要になる場合があります。

小豆 小豆収穫を適期・高品質に、労働力も軽減。



## ダイレクトピックアップ [2.6mリールヘッダー用]

DP26, 1170



リールヘッダーに簡単に装着でき、  
刈り倒した小豆の  
ピックアップ収穫が行えます。

※ 取付けには一部加工が必要になる場合があります。

※ ダイレクトピックによる作業時は、セカンドモアを取り外してください。

子実用とうもろこし専用とうもろこし収穫を、速く、精度よく。



## コーンヘッダー

CH3R, 1150A-JP



難しい操作なしで速やかに刈取り、  
ローリングカッターによる  
子実と茎葉の分離でキレイに選別できます。

ローコロップヘッダー・コーンヘッダー用本機として、リールヘッダー無し仕様 (YH1170, QSJRN) をご用意しています。

○:必須 □:オプション

## ■ 主要諸元

名称	ヤンマー普通型コンバイン YH1170												
販売型式名	標準[2.1m]	ワイドヘッダー[2.6m]	スーパー・ワイドヘッダー[3.2m]										
刈幅	QSJ(G)	QSMJ(G)	QWSJ(G)	QWSMJ(G)	QW32SJ(G)	QW32SMJ(G)							
区分													
全長	(mm)	6240											
機体寸法	全幅	(mm)	2370	2840	3485								
	全高	(mm)		2760									
機体質量(重量)	(kg)	4950(4960)	5090(5100)	5000(5010)	5150(5160)	5070(5080)							
エンジン	型式名	4TNV94FHT-NRCV											
	種類	水冷4気筒立型ディーゼルインタークーラーターボ(CR)											
	総排気量	(L[cc])	3.053[3053]										
	出力/回転速度	(kW[PS]/rpm)	86.0[117.0]/2500										
	使用燃料	ディーゼル軽油											
	燃料タンク容量	(L)	110										
	尿素タンク容量	(L)	14.3										
	始動方式	セルスター式											
走行部	幅×接地長	(mm)	550×1960										
	クローラ	中心距離	(mm)	1235									
	平均接地圧	(kPa[kgf/cm²])	22.5[0.23] (22.6[0.23])	23.2[0.24] (23.2[0.24])	22.7[0.23] (22.8[0.23])	23.4[0.24] (23.5[0.24])							
	変速方式	HST無段変速(FDS)											
	変速段数	(段)	前進=低速:0~1.00 / 標準:0~2.00 / 走行:0~2.81 後進=低速:0~0.94 / 標準:0~1.84 / 走行:0~2.62										
刈取部	走行速度 (エンジン定格回転速度時)	(m/sec)											
	刈取装置形式	リール+プラットフォーム											
	デバイダ先端間隔	(mm)	2060	2590	3230								
	刃幅	(mm)	1976	2508	3148								
	刈高さ範囲	(mm)	-100~1000										
	リール	回転径×幅	(mm)	900×1915	900×2450	900×3090							
	回転速度	(rpm)	20~47(車速同調)										
脱こく・選別部	形式	スクリューローター											
	ローター	個数	(個)	1									
	径×長さ	(mm)	590(オーガ径)×2170										
	回転速度	(rpm)	310[大豆] / 525[コーン] / 710[稲・麦]										
	コンケーブ	面積	(m²)	2.1									
	穴径	(mm)	□18 クリンプ網										
	チャフシーブ面積	(m²)	1.47										
	グレンシーブ面積	(m²)	0.27										
	総選別面積	(m²)	1.74										
こく粒処理部	こく粒処理方式	グレンタンク・オーガ排出											
	タンク容量	(L)	1900										
	排出高さ/長さ	(mm)	5100/4300										
排わら処理装置	チヨッパースブレッダ(直接排糞機能付)												
	自動化装置	●自動刈高さ制御(2モード) ●刈取水平制御 ●バックアップ機構 ●刈取オートリフト/オートセット ●リール車速同調/リール高さ制御 ●脱こく選別制御 ●オーガオートセット/リターン ●エコディーゼル ●自動快速制御 ●G仕様:自動直進機能											
諸装置	その他装置	●ロータリクリーン ●スイングブレード ●オーガマルチモコン ●無線オーガリモコン ●デュアルモニター(バックモニター・オーガ先端モニター) ●刈取詰り除去装置(刈取逆転) ●排出オーガ掃除口 ●SA-R(スマートアシストリモート)											
作業能率(計算値)	(分/10a)	6~39[麦・大豆]	10~39[稲]	5~31[麦・大豆]	10~31[稲]	5~27[麦・大豆]							
型式名	C0019(C0020)												
安全性検査合格番号	NARO 24/029												

※走行速度は、路面状態や機体質量により変化することがあります。

## ■ ラインアップ



**YH1170**  
標準ヘッダー [ 2060mm ]



**YH1170**  
ワイドヘッダー [ 2590mm ]



**YH1170**  
スーパー・ワイドヘッダー [ 3230mm ]

ICT の力で、万全サポート。

## スマートアシストリモート SMARTASSIST



スマートアシストは、ヤンマーが提供するICTを活用したサービスです。

GPSアンテナおよび通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディションの情報をもとに、機械トラブルの早期発見、盗難抑止に貢献します。

### ■ 24時間365日ヤンマーが機械を見守ります。

お客様の大切な機械をリモートサポートセンターで、24時間365日体制で見守ります。

機械の異常発生時は、機械が自動でヤンマーに連絡。

異常箇所の診断や部品の手配などをスムーズに行い、ダウントIMEを軽減します。

#### エラー情報 通知サービス

機械をモニタリングして  
エラーを通知

#### 盗難抑止 見守サービス

機械の稼働を  
24時間見守る

#### 稼働診断 保守サービス

大きなトラブルを  
未然に防ぐ

### ■ スマートアシスト対応機なら、すぐにご利用いただけます。

#### スタンダードコース利用料金

トラクター 最大10年間  
コンバイン、田植機 最大7年間

無料

※無料期間終了後  
22,000円/年(税込)



最新の情報はこちらから スマートアシストの詳しい情報が表示されます。(スマートアシストホームページ)

[https://www.yanmar.com/jp/agri/afterservice\\_support/smartassist/](https://www.yanmar.com/jp/agri/afterservice_support/smartassist/)

2021年4月以降に改定された利用約款を用いたスマートアシストリモートに関する契約は、2020年3月に策定された農林水産省「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」に準拠しています。

(「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」の詳細は、農林水産省ホームページをご参照ください。)

## 部品供給ネットワーク

ヤンマーでは、必要な部品を全国5ヶ所の流通センターに常時在庫しています。

お客様が必要なときに、必要なものを、販売網を通じてお届けします。

■地域に密着し、お客様の手元へ迅速に部品をお届けします。

■より早く、正確にお届けするために、システムネットワークによる情報の一元化を行っています。

